

### 五十幡賢二さん 総務大臣から感謝状

五十幡賢二さん（六供）に、総務大臣から感謝状が贈られました。

五十幡さんは平成9年から去る3月まで、10年間にわたり行政相談委員として尽力されました。

その間、町の「心配ごと相談」では、町民からの相談に親切丁寧に応じられ、行政機関への意見や要望、苦情などを、中立・公正な立場で解決してこられました。

また、埼玉県行政相談委員協議会熊谷支部長も務められ、熊谷地域のリーダーとしてもご活躍されました。

五十幡さんは「地域の為に、何か少しでもお役に立てることが出来ればと行政相談委員を引き受けました。この10年間、関係機関や各相談委員のご支援ご協力により任務を果たすことが出来たものと感謝しております」と語ってくださいました。



### 出牛一郎さん 瑞宝双光章受賞

出牛一郎さん（本町）が瑞宝双光章を受けられました。

5月7日にさいたま市にあるプリムローズ有朋で勲記・勲章の伝達を受け、その後、皇居において天皇陛下に拝謁されました。

出牛さんは、昭和26年に埼玉県巡査に任命されて以来、38年余りの長きにわたり県内の5警察署、本部の7課、警察学校及び関東管区警察局等に勤務されました。その間、通信指令課長、秩父警察署長、少年課長、厚生課長を務め、平成元年3月蕨警察署長を最後に退官され、同年4月警視正に昇任されました。

出牛さんは「警察行政は、住民の方々のご理解・ご協力により支えられています。そのため、警察活動の実態を住民の方々へ正しくお知らせし、建設的なご意見・ご要望を広く聴くとともに、それを警察行政に反映させるよう努力することが必要だと痛切に感じました。今後は、健康に留意し、お世話になった多くの方々、また、地域社会のご厚情に報いるため、一層努力してまいります」と語ってくださいました。



### 小桜邦彦さん 瑞宝双光章受賞

小桜邦彦さん（赤浜）が瑞宝双光章を受けられました。

5月15日に東京都にある防衛省で勲記・勲章の伝達を受け、その後、皇居において天皇陛下に拝謁されました。

小桜さんは、昭和39年4月陸上自衛隊入隊以来、35年余りの長きにわたり新発田、東千歳、檜町、練馬の各駐屯部隊に勤務され、警備隊本部運用訓練隊曹、連隊長付操縦手、連隊管理整備小隊長、連隊本部第四科管理幹部等を歴任、平成12年に3等陸尉として退官されるまで豊富な経験と卓越した識見をもって職務を遂行されました。

小桜さんは「豪雨、豪雪時などの救援活動のみで、自分もそのような業務に携わってみたいと思い入隊しました。様々な業務に従事しましたが、その中でも平成7年1月の阪神淡路大震災時の支援活動が印象に残っています。大過なく職務を全うできたのは、私を支えてくださった上司、先輩、同僚のご指導・ご支援によるものと心から感謝しています」と語ってくださいました。



### 石渡 勲氏が名誉町民に



県議会議員、町議会議員などの要職を歴任された、石渡勲氏が町長から推薦され、3月議会で議決を受け、町で5人目の名誉町民に選ばれました。

名誉町民は、町の社会文化の興隆に特に功績があり、郷土の誇りとして深く尊敬に値すると認められる方を名誉町民として、その功績を称えるとともに、町民の社会文化の興隆に対する意欲の高揚を図ることを目的として顕彰するものです。

石渡氏は寄居町大字鉢形に在住で、昭和8年生まれの74歳です。

昭和50年5月から4期約16年間寄居町議会議員を務め、さらに平成3年4月からは埼玉県議会議員を4期16年間務められました。

この間、町議会議員在職中は議長をはじめ常任委員会委員長を、県議会議員在職中には、議会副議長、監査委員、常任・特別委員会の委員長などを歴任され、町及び埼玉県を通じて地方自治の発展に大きく貢献されました。

特に県議会では、埼玉県立川の博物館の誘致、彩の国資源循環工場の誘致・建設、鉢形城公園の保存・整備など文化施設の充実、産業の振興などに尽力されました。

また、現在町観光協会長、県観光連盟会長として、寄居町及び埼玉県の観光振興に多大な功績を納めています。

こうしたさまざまな活動、功績により全国町村議会議長会表彰、全国都道府県議会議長会自治功労表彰、町石澤・高田賞を受賞されています。

### 町指定天然記念物に！ 赤浜の「ヤブツバキ」



赤浜中戸のヤブツバキ

赤浜地内に所在する「赤浜中戸のヤブツバキ」と「塚田三嶋神社のヤブツバキ」が、今年の1月30日に町指定天然記念物に指定されました。ヤブツバキはツバキ科ツバキ属の照葉樹林種で、日本原産の植物です。

「赤浜中戸のヤブツバキ」は樹高が12m、目通り

1m18cm、根回り2m10cmで、根元から4本の枝が分かれてドーム状に広がる美しい姿をしています。

「塚田三嶋神社のヤブツバキ」は3本並んで生えているうちの、中央の一番大きい1株が指定されました。指定されたツバキは樹高13m80cmで、目通り1m35cm、根回りが3mもある巨木です。両脇の2本の木も6m以上の高さがあり、3本並んだ姿は圧巻です。



塚田三嶋神社のヤブツバキ

### のだけ 野点と琴演奏の宴 「若葉の会」を開催しました

琴の音に 野点に城の 春惜む 城山句会  
緑風に 乗りて琴の音 せせらぎと 心耕会  
初蛙 自ずと琴の音に合はす 心耕会  
北条の 宴しのばん 音に合はす 寄居町  
惜春の 野点の席に 待りけり 町田  
節子



鉢形城歴史館では寄居琴曲愛好会、裏千家高橋宗房社中と共催して、4月29日に新緑に包まれた鉢形城公園三の曲輪で「若葉の会」を開催しました。すがすがしい青空のもと、参加者は琴の音に耳をかたむけながら野点を楽しみました。また、会場に設置した投句箱に多数の俳句が寄せられたので、一部をご紹介いたします。